

2025

12.6^{SAT}-14^{SUN}

極限環境に生きる眠る漂う



EX T R E M E B I O L O G I E S

スイトピア×イアマス連携事業 エクストリーム・バイオロジーズ展

大垣市スイトピアセンター アートギャラリー(学習館1階)

主催：公益財団法人 大垣市文化事業団（大垣市指定管理事業）/ 情報科学芸術大学院大学

 IAMAS



SUITOPIA CENTER
OGAKI CITY CULTURAL FOUNDATION

スイトピア×イアマス連携事業

エクストリーム バイオロジーズ展

極限環境に生きる 眠る 漂う



1



2



3



4



5



6



7

近年の異常気象、水や大気汚染、そして放射性廃棄物による影響は、生命の限界を押し広げています。本展では、現状において生命がどのように極限に耐えているかだけでなく、生命にとって過酷で不安定化した地球でどのように進化できるのか可能性を探ります。テーマの中心に、驚異的な耐性をもつ微小生物・クマムシの存在があります。真空や高放射線、極端な温度にも耐えるクマムシは、生命の可能性を秘めた存在です。展示している作品群は、この「ラディカルな生物学」から着想を得ています。地球上の生命の未来について考える時、本展が私たちの「生きている」という理解そのものを揺さぶり、急進的でありながら奇妙な適応の形を目の当たりにし、生命の可能性を見出してもらえたらと思います。

エクストリーム・バイオロジーズ・プロジェクト「IAMAS」

エクストリーム・バイオロジーズは、バイオテクノロジーと文化の価値観のもつれ、およびそれが生命の進化に与える影響について、宇宙生物学、生物学、メディアアートの視点から実践をしながら考察を深める、実験的なプロジェクトです。このプロジェクトでは、生命の進化、エコロジー、地球温暖化、共存、バイオテクノロジーといった問題に関連したメディアアートの役割を探求しています。

1. エクストリーム・バイオロジーズ・プロジェクト「XB 2024-2025活動」2025年
2. 菅実花「スイトピアでクマムシを見つけよう!」2025年
3. 菅実花「同じクロレラを飲む」2025年
4. ホアン・カストロ「地球隕石に封じられたささやき」2025年
5. 菅実花「パワーオブクマムシ」2025年
6. 前林明次「深い眠りの中へ」2025年
7. 吉本 梓「軌道上のイネ」2025年

2025

12.6^{SAT} - 14^{SUN}

大垣市スイトピアセンター
アートギャラリー(学習館1階)

令和7年12月6日(土)～14日(日)

<8日間> 9時～17時

休館日: 12月9日(火)

観覧料: 無料

主催: 公益財団法人 大垣市文化事業団
(大垣市指定管理事業)
情報科学芸術大学院大学 [IAMAS]



- JR大垣駅より徒歩15分
- 養老鉄道室町駅より徒歩5分
- 名神高速 大垣ICより車20分
- 東海環状自動車道 大垣西ICより車5分
- 駐車場 普通車200円(475台、2時間まで無料)

問合せ

大垣市スイトピアセンター (公財)大垣市文化事業団

〒503-0911 岐阜県大垣市室本町5丁目51番地

電話: 0584-82-2310・FAX 0584-82-2305

<http://www.og-bunka.or.jp/>

一法務省人権啓発キャッチコピー
「誰か」のことじゃない。



@ogaki_bunka



SUITOPIA CENTER
OSAKI CITY CULTURAL FOUNDATION

IAMAS